

行 事 予 定

6月			7月				
日	曜	行事名	開催場所	日	曜	行事名	開催場所
1	日	シドニー国際大会(～4日)	オーストラリア	1	火	ガバナー会	グランドプリンスホテル高輪
2	月	地区のタベ	シドニー・グレースホテル	2	水	ロータリー財団セミナー	
3	火			3	木		
4	水			4	金		
5	木			5	土		
6	金			6	日	青少年交換委員長会議	品川プリンスホテル
7	土			7	月		
8	日	青少年交換オリエンテーション	五戸尾形	8	火		
9	月			9	水		
10	火			10	木		
11	水			11	金		
12	木			12	土		
13	金			13	日		
14	土			14	月		
15	日			15	火		
16	月			16	水		
17	火			17	木		
18	水			18	金		
19	木			19	土		
20	金			20	日		
21	土			21	月		
22	日			22	火		
23	月	第2回RLI(特別講師:田中作次氏)	きざん八戸	23	水		
24	火			24	木		
25	水			25	金		
26	木			26	土	IA年次大会	
27	金			27	日	IA年次大会	
28	土			28	月		
29	日			29	火		
30	月			30	水		
				31	木		

ガバナー事務所からの連絡事項 (RI からの連絡事項)

※5月12日頃、各クラブ役員宛てで半期報告に関するメール案内、FAX案内が配信しました。(今後半期報告の請求用紙が1枚になる為、会員名簿の確認の件)この目的は、間もなくRIで印刷が始まる「7月の半期報告書に最新の情報を反映させる」ことです。そのため以下の点を補足いたします。

★2014年7月半期報告書は従来の方式のままですが、**2015年1月から大幅変更となります。今後の情報にご注意下さい。**(地区のホームページ月信にRIからの連絡事項、処理方法等再度掲載しています。ご覧ください。)

※年度も終わりに近づいてきました。表彰データ、年次報告のデータを集めます。ご協力を賜ります様よろしくお願い致します。



26年6月号

Governor's Monthly Letter

Digest version

国際ロータリー第2830地区 2013-2014年度ガバナー 北山 輝夫

ガバナー事務所 〒031-0075 八戸市内丸1-1-47 北山ビル 4F

TEL 0178-38-9670 FAX 0178-38-9671

e-mail : 2013office@rotary.org HP : http://www.rotary-aomori.org/2013/

6月の
ロータリーレート
1ドル 102円



名称が新しくなった、地区研修・協議会での恒例のガバナーバッジ伝達。北山ガバナーが工藤エレクトの襟にバッジをつけました。

Governor's Message

月信6月号、月信として締めくくりの発行となりました。

出席と親睦をモットーに始めた私のロータリーライフですが、この1年間は活動範囲が格段に広がったため、何か今迄では考えなかったような「親睦」と「出席」について気付かされるが多々ありました。

RI会長ロン・Dバートンは「ロータリアンであることは、週に一度例会に出席することよりも、ずっと大きな責任です。」と言っています。

私は「出席」とどまらずにロータリアンとしての活動を促したものと考えました。

「例会に出席すること」そのものが「ロータリアンであること」なのだとの考え方に「そうではないよ」と注意を喚起された思いでした。

「職業奉仕」に関して「四つのテスト」を会長さんに考えていただいたのは、まさに「ロータリアンであること」のRI会長の思いを私なりの方法で確認しようとしたものでした。

「親睦」も同じような考え方をしていました。

「クラブの会員同士の親睦が大事で、それこそがロータリーなのだ」と思っておりましたが、ロータリーの活動を通じて親睦を深めた会員同士が、協同してその輪を地域に広げる活動につなげてこそ「ロータリー精神」の親睦に通じるものだと考えるようになりました。

ロータリークラブとは、平たく言えば「自分の職業の繁栄のため」には地域社会、ひいては国際社会の平和安定が大事だから、「ロータリアンであろう」という思いを同じにする会員同士の「親睦」を通じて、社会貢献活動をしようとする人たちの団体であるといえると思います。

これからの活動はこれまでの皆様から頂いた友情に少しでもお返しできるようなものになるよう「出席」と「親睦」に努めたいと思います。

国際大会のご報告は総括号に掲載させていただきますが、地区ナイトの開催など交換留学生OBたちとの出会いを楽しみに行ってまいります。

